

## 第3次寝屋川市環境基本計画（素案） パブリック・コメント手続結果

○意見募集期間：令和2年12月25日～令和3年1月31日

○意見提出者数：6名（34件）

所属名：環境部 環境総務課

「寝屋川市一般廃棄物処理基本計画（素案）」への意見のあらましと市の考え方

番号	ページ	意見箇所	意見のあらまし	市の考え方
1	P2	第1章 第3次寝屋川市環境基本計画とは 1.1 計画策定の背景と趣旨 (1) 計画策定の背景	廃プラの未処理物による影響について、記載してはどうか。	パリ協定を始めとする国際的な枠組や、それらを踏まえた国内の動向について記載しているため、原案のとおりとします。
2	P8	第2章 環境の現況と課題 コラム 地球温暖化が進行すると	「昭和61年(1986年)から平成17年(2005年)の平均気温」ではなく「産業革命前の平均気温」ではないか。	IPCC第5次評価報告書によると、このまま地球温暖化対策を講じない場合、1986年から2005年の平均気温と比較し、2100年までに気温が最大で4.8℃上昇する可能性があることとされていることから、原案のとおりとします。
3	P9	第2章 環境の現況と課題 2.1 社会情勢の変化 (2) 国内の動向 ⑤ プラスチック資源循環戦略	プラスチック資源循環戦略の表記について、見直されたい。	国が定める戦略について記載しているため、原案のとおりとします。
4	P9	第2章 環境の現況と課題 2.1 社会情勢の変化 (2) 国内の動向 ⑤ プラスチック資源循環戦略	資源循環だけでなく、「プラスチック製品を作らない、プラスチックを使わない、プラスチックに代わる容器や包装の開発研究の必要性」の文言を追記してはどうか。	記載しているプラスチック資源循環戦略の基本原則「3R+Renewable」に含まれる概念であることから、原案のとおりとします。
5	P17	第2章 環境の現況と課題 2.2 本市の現況と課題 (2) 寝屋川市環境基本計画（改定版）の振り返り	再生可能エネルギー活用の街づくりの推進を追記してはどうか。	前計画である寝屋川市環境基本計画（改定版）の取組項目を記載しているため、原案のとおりとします。
6	P26	第3章 めざすべき環境像と基本目標 3.1 めざすべき環境像	「水やみどりを身近に感じるきれいな環境」を「水やみどりを身近に感じる豊かな環境」に変更してはどうか。	めざすべき環境像は、将来を担う子どもたちへのアンケート結果により、「きれい」といった単語を用いた意見が多くあったことから設定しているため、原案のとおりとします。
7	P26	第3章 めざすべき環境像と基本目標 3.1 めざすべき環境像	他市からも市民からも「環境都市寝屋川」と認められ自認できることを目指して下さい。	貴重なご意見として賜り、今後の事業展開の参考とさせていただきます。P26の第3章3.1に記載するめざすべき環境像に向けた取組を進めるため、原案のとおりとします。

番号	ページ	意見箇所	意見のあらまし	市の考え方
8	P28	第3章 めざすべき環境像と基本目標 3.3 管理指標	同じような文言の指標や目標が多数ありわかりにくい。	本計画のめざすべき環境像を実現するため、分野別の「基本目標」を設定した上で、それぞれ基本目標の達成状況を評価するための「代表指標」と施策や活動状況を把握するための「目標達成のための指標」を管理してまいりますので、原案のとおりとします。
9	P28	第3章 めざすべき環境像と基本目標 3.4 代表指標と目標値	この計画の目標を達成するための体制について詳しく述べられていない。 市民、環境活動をしている団体を巻き込んで進めることも必要である。	P58の第5章5.2に記載する体制により取組を進めてまいりますので、原案のとおりとします。
10	P33	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.1 生物多様性と自然環境 (6) 主な取組	「休耕田や荒れた畑を農業者の実情に配慮して農地の活用を助言します。」や市民農園や貸農園として農地を活かす方法などを追記してはどうか。	P33の第4章4.1(6)においては、ご意見にある内容を含めて「農業者の実情や市民のニーズに即した農地の活用等を推進」するとしていることから、原案のとおりとします。
11	P36	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.2 生活環境 (5) 施策の柱と個別施策	「騒音、振動、悪臭等の苦情対策」は「騒音、振動、悪臭等の苦情対応」又は「騒音、振動、悪臭等の対策」に変更すべきでは。	本項は苦情が発生した際の速やかな解決に向けた本市の方針を示すものですので、原案のとおりとします。
12	P37	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.2 生活環境 (6) 主な取組 良好な都市景観の保全と形成	「無秩序な看板等を抑制することで」は削除すべきでは。 寝屋川市屋外広告物規制条例の条文で、抑制することができるのか疑問である。	「無秩序な看板等の抑制」は良好な都市景観の保全と形成に資するため、原案のとおりとします。
13	P39	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.2 生活環境 (7) 市民や事業者求められる主な取組	「ごみ出しルールを守り、カラスの害や悪臭を発生しないようにしましょう。」を追記してはどうか。	P45の第4章4.3(7)において、「ごみの分別ルールやごみ出しルールを守りましょう。」や「ごみステーションをきれいに使用しましょう。」と記載しているため、原案のとおりとします。
14	P39	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.2 生活環境 (7) 市民や事業者求められる主な取組	「地域清掃や環境美化活動に参加・協力しましょう。」とあるが具体的な方策がない。	P37の第4章4.2(6)において、引き続き美しいまちづくり条例の周知・啓発を実施し、市民ボランティアと協働することを記載しているため、原案のとおりとします。

番号	ページ	意見箇所	意見のあらまし	市の考え方
15	P40	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会 (1) 現状(これまでの取組)と課題	ごみ減量に係る緊急事態宣言の経過、結果の検証、総括を記載してはどうか。	P21の第2章基本目標4(1)から(3)において、ごみ減量に係る緊急事態宣言の達成状況等を包括した、前計画における取組や実績・成果等について記載しているため、原案のとおりとします。
16	P41	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会 (3) 代表指標と目標値	減量方法の検討により、可燃ごみ減量が可能と考えるため、目標値を見直してはどうか。	関連計画である寝屋川市一般廃棄物処理基本計画において、目標値を設定しているため、原案のとおりとします。
17	P42	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会 (6) 主な取組	空き缶やペットボトルを返却すると容器代が返ってくるシステムを作ってください。	貴重なご意見として賜り、今後の事業展開の参考とさせていただきます。ごみ減量や資源化の施策として、資源集団回収活動に対する報奨金制度を実施していることから、原案のとおりとします。
18	P40 ～ P43	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会	材料リサイクルに適しないプラスチックをごみ発電に利用する方針を示してはどうか。	関連計画である寝屋川市一般廃棄物処理基本計画において、国の計画を踏まえ廃プラスチックの資源循環について記載しているため、原案のとおりとします。
19	P43	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会 コラム「ねやがわプラスチックごみゼロ宣言」	プラスチックごみゼロ宣言の具体的な方策を記載してはどうか。	P43のプラスチックごみゼロ宣言のコラム内において同宣言により実施する施策について記載しているため、原案のとおりとします。
20	P45	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会 (7) 市民や事業者に求められる主な取組	「生ごみは堆肥化やごみ処理機の使用でごみに出すのを減らしましょう。」を追記してはどうか。	ごみ減量において生ごみの堆肥化やごみ処理機の使用は効果的な手法であるものの、求められる主な取組を記載していることから、原案のとおりとします。
21	P45	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.3 循環型社会 (7) 市民や事業者に求められる主な取組	「プラスチックの容器や包装、プラスチックの製品を減らしましょう。」を追記してはどうか。	P45の第4章4.3(7)において「省資源や部品の取り外しやすさなどリサイクル容易性に配慮した製品設計を行いましょう。」と記載しているため、原案のとおりとします。

番号	ページ	意見箇所	意見のあらまし	市の考え方
22	P48	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	ごみ発電に続いて、バイオマス発電で考えられるものがあります。市にあるものを活かして発電してください。	貴重なご意見として賜り、今後の事業展開の参考とさせていただきます。 P48・49第4章4.4(6)に記載のとおり、周辺環境に配慮しつつ、太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの導入促進に向けた情報提供を行ってまいりますので、原案のとおりとします。
23	P48	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	太陽光発電を公共施設に、又農地におけるソーラーシェアリングを考えてください。	
24	P48	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	FIT価格が下がっているため、家庭への太陽光発電設置補助金を増額してください。	
25	P48	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	市内での発電を進め、電力の地産地消を進めてください。	
26	P48	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	市民へ、環境負荷が少ない電力への切替を勧めてください。	
27	P48	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	市の施設における電力の調達を自然エネルギー由来の電力に切り替えてください。	貴重なご意見として賜り、今後の事業展開の参考とさせていただきます。 環境負荷の少ない電力への切替については、今後、費用対効果等を含めて調査・研究してまいりますので、原案のとおりとします。
28	P49	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	「公共施設における太陽光発電設備の設置を検討します。」を「公共施設における太陽光発電設備の設置を推進します。」に変更してはどうか。	公共施設への太陽光発電設備の設置は、費用対効果や各施設の状況に応じて検討する必要があるため、原案のとおりとします。

番号	ページ	意見箇所	意見のあらまし	市の考え方
29	P49	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.4 脱炭素社会 (6) 主な取組	「雨水の排水能力を超えた雨水」は「排水能力を超えた雨水」に変更すべきでは。	ご意見を踏まえ、「下水道の排水能力を超えた雨水」に変更します。
30	P51	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.5 環境教育・環境学習 (2) 施策の方向性	クリーンデイ、クリーンリバーは参加者が減少し、出前講座が廃止された現状では「市民・事業者・市の三者協働によるまちづくりをめざす」のは困難ではないか。	P53・54の第4章4.5(6)に記載のとおり、子どもたちも含めた様々な取組により、環境意識の醸成を図り、三者協働のまちづくりを進めてまいりますので、原案のとおりとします。
31	P53	第4章 目標達成のために取り組むこと 4.5 環境教育・環境学習 (6) 主な取組	「将来的に本市を担う立場になる子ども」は「将来的に本市を担う立場になる子どもたち」に変更すべきでは。	ご意見を踏まえ、「子どもたち」に変更します。
32	P58	第5章 計画の進行管理	市民・市民団体との交流の場を設けてください。	貴重なご意見として賜り、今後の事業展開の参考とさせていただきます。 P51第4章4.5(2)に記載のとおり、市民・事業者・市の連携強化や様々な主体間のネットワーク化を進めることによる三者協働のまちづくりを進めてまいりますので、原案のとおりとします。
33	全体	全体	「雑紙」と「雑がみ」の違いは何か。	ご意見を踏まえ、「雑がみ」に統一します。
34	全体	全体	「資源化」と「再資源化」の違いは何か。	関連計画である寝屋川市一般廃棄物処理基本計画において、記載している内容を基本とした上で、ご意見を踏まえP21「更なる減量化と資源化」を「更なる減量化と再資源化」に変更します。